



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.36

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015 年度 RI テーマ



Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリー C.K. ホアン 会長)

例 会 記 録 (P E T S 報 告)

第 1 7 6 1 回例会

平成 27 年 3 月 18 日 (水) PM0 : 30

よいとこ井波

1. 点 鐘
2. ソング : 四つのテスト



3. 会長の時間 : 去る 9 日の 3 R C 合同例会の折に地区大会の話題がありましたが、改めまして報告します。岡部ガバナー年度、来年の 10 月に砺波ロイヤルホテルで地区大会が行われる予定です。その中の懇親会の部分を東となみ R C に担当いただきたいと依頼を受けています。まだ先のことですが窓口は南砺ロータリーの宮川さんということです。皆様のご協力をお願いいたします。目出度く新幹線が開業しましたが、開業の前日くらいに北日本新聞社から予約状況はどうでしょうか、と取材がありました。お応えしたのは、予約自体は先々の予約は入っていますし 4 月につきましても早めの予約が入っています。おもしろい現象として、早く予約しないと一杯になるのではないかと、県内のお客さんが結構先の予約を入れられる傾向が

あります。首都圏から大勢来られるということで予約が取れなくなるのではないかという危機感を持っておられるようです。もう一方では、新幹線利用の方も増えるでしょうけど、そのほか愛知県や関西方面の予約も増えている状況です。いずれにしましても追い風になってきています。しかし、富山市内の駅近くのホテルあたりは危機感を持っておられます。日帰りコースとなるので、仕事関係ではかなり減るのではないかと、どうやってカバーすればよいのかというのが課題かと思えます。もう一つは、インバウンドについてですが、凄いい勢いで増えています。例を挙げますと、2014 年 1 年間で日本を訪れた中国からの旅行者は前年比 1.8 倍になっています。一番多い国は、台湾の 280 万人、2 番目が韓国で 275 万人、3 番目が中国で 240 万人となっていますが、このまま推移すれば中国が一番となる予測であります。中国から旅行者が訪れている国の順位ですが、1 番が韓国、2 番がタイ、3 番が台湾そして 4 番目が日本となっています。これまでの 7 位、8 位から躍進しています。非常に急増しています。我が社におきましても中国からもこられますが、タイ、ベトナムのお客さんが予約されています。夜遅く入られて一泊朝食というコースが主であります。正直ありがたいお客さんであります。特別な仕掛けはしていませんが、外国のサイトに登録を 2 社行っていますので、そこからの予約が主であります。

怖いのはやっぱりドタキャンであります。中国人は多いようですが他の国はそんなに問題はないと思っています。これまで聞いたことのないような国の人が来られるというようなこともこれから起こってきます。これをチャンスと捉え地域の活性化に繋げていきたいと思っています。

4. 幹事報告(岩崎幹事): ①ガバナーノミニー(2017-2018年度ガバナー)候補の告知について: 下口幸雄君(加賀RC、職業分類: 管工事業)1943年生、武蔵工業大学卒。富士工業株式会社社長(4月より会長予定)。②ハイライトよねやま: 各テーブルに配布回覧。③2015-2016年度国際ロータリーサンパウロ大会の参加募集がきています。④北日本新聞の3月15日掲載された北陸新幹線開業祝いに他のRC同様に1万円の広告を掲載してもらいました。⑤「南砺の山々を守ろう植樹祭」の案内が来ております。メイキャップ扱いになりますので、是非ご参加を! ⑥近隣クラブの例会の変更については、事務局に確認の事。

5. 出席報告: 本日なし。

6. 委員会報告: ①河合会員: チラシ提供、恒例の「第11回南砺の山々を守る植樹祭」を4月29日午前11時より、旧オムサンタの森で開催します。早いもので第11回となります。今年は、「第35回全国豊かな海づくり大会—富山大会—」が10月24-25日開催され、県内各市町村でリレーイベントとして、この植樹祭は、“水は命の源 美しいまみ海へ”をキャッチフレーズに、山々の恩恵が平野を潤し、豊かな海につながっていることをアピールします。是非、御参加下さい。②山本会員: 今年の良い歯の日キャンペーンは、4月18日(土)午後1時より、アピタ砺波店で開催予定です。こちらでも宜しくお願いします。

7. ニコニコBOX(SAA: 本日6名)

坂井会長: 北陸新幹線開業、おめでとうございます。

是非地域の活性化につなげていきたいと思います。

三角会員: 早退します。

河合会員: 南砺の山々を守る植樹祭、また宜しくお願いします。県議会選挙も同様です。本日早退しなければなりません。お詫びします。

中島会員: 所用で早退します。

事務局阿部さん: 親ばか! 先日、娘が義務教育を修了、昨日。志望校に無事、進学が決まりました。いろんな方に感謝です。

山本武夫 SAA: いよいよ北陸新幹線開業! 土日の賑わいはすごかったですネ! 当日、私は小松便のANAで、東京往復でした。小さい便になっていました。家族旅行で、初めて入場制限のかかったTDLに孫を連れて行きました。



(本日の花: 河合会員提供)

①土佐ミズキ②椿2種③クロモジ④サンシュウ



卓話「PETS 報告」 浅田裕二会長エレクト

浅田エレクト: 3月15日(日)金沢国際ホテルでの、PETS(会長エレクト研修セミナー)に、行ってきました。今まで、席は置いていたものの、あまり出席しない劣等生でしたが、このPETSでしっかり勉強せよという事と受け止め、聞いてまいりましたので、報告します。

初めに、永田義邦ガバナーの挨拶があり、今年度は、クラブ活性化の原点に帰るということで事業展開してきましたが、質の高い奉仕活動が会員増強に繋がることがわかり、今年度全分区で行われたIMは殆ど、クラブの在り方或いは地域の活性化、特に新幹線開通に向けた地域の取り組みをテーマにされて、活発でありました、と。

続いて、柳生好春ガバナーエレクト(野々市RC)は1月2週間にわたる国際協議会で洗脳を受けた報告及び所信表明をされました。「ロータリーは異業種交流・職業奉仕の集約化と特化で、事業の発展があつてこそそのロータリー活

動で、これが原点です。ロータリーの目的・四つのテストには、哲学的思想が表記されていない、では、ロータリーの哲学とは何ぞや。今年度のガバナーメッセージ「ロータリーを楽しむ」は、ロータリアンが自己に向って自問自答する言葉です。「富の蓄積があつてこそ天国に行ける(マックスウェーバー)」という考えや「仕事が修業(松下幸之助・稲森和夫)」と行き方がある中、名誉欲だけでは続きません。先進国では会員数の減少(15万人→12万人)がみられます。最近では職業奉仕から、社会奉仕の事業が増えていきます。ロータリーでは、出席率の向上を目指します(100%皆出席を)が、それは会員増強を図り多様な職業の集まり、つまり多様な思想の集約がロータリーの教育力を高め活動の活性化に繋がるのです。功なり名を遂げる者ではなく、自分を磨くことが大切なのです。そして、「忘己利他(ぼうきりた)」、己を忘れて他を利する、ことがロータリーの原点です。人は人によってのみ磨かれます。職業奉仕の概念を端的に表しているのが、アーサーシェルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。

2015-2016 年度 RI 会長 K. R. “ラビ” ラビンドラン氏はスリランカ、コロンボロータリークラブ会員で、テーマは「世界へのプレゼントになろう(Be a gift to the world)」。

人は、地位や身の上にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かを持っているはずで。私たちは、ロータリーを通じて、これら(天から与えられた GIFT: 才能・能力)を世界にプレゼントすることです。「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」、また「己の才能は、天から授かったもの」と言われます。ですから私たちは、その授かったものをお返しするのです。私たちは皆、この世に生まれ、何でもつかみ取ろうとしますが、この世を去る時に全てを残していきま。ロータリーを通じて私たちは、いつまでも続く、本物の何かを残すことができるでしょう。私たちに与えられた時間は今です。この機会とは訪れるものではありません。「世界へのプレゼントになろう」RI 会長のスローガンです。

次に、次期ガバナー補佐の紹介があり、富山第三分区は、池田茂君(新湊中央 RC)が、2 度目を務められます。IM については、3 月新湊第一インで、第三分区単独で開催予定だそうです。

続いて、R 財団委員会より、黒川次期委員長(富山南)が、地区補助金の申請の説明と、事業費の 50%以内、3 年前の各クラブの年次寄付額の 40%が交付基準であると説明されました。グローバル補助金についても、6 重点分野、2 つの地区の RC が関与、最低予算が 3 万ドルなど申請の基準の説明がされました。

続いて、第 5 回日台ロータリー親善会議について、柴田実行委員(金沢香林坊)から、2016 年 6 月 5 日金沢 RC 主幹で石川県立音楽堂で開催予定、参加要請がされました。

つぎは、R 米山記念奨学会事業について、小柳次期委員(白山石川)が説明されました。この奨学会は、日本のロータリーが世界に誇る独自の国際貢献事業で、民間最大、事業規模 No. 1 です。ロータリーの心を留学生に伝え、平和と発展に寄与しています。学友会が全国で 31 組織、海外で 6 組織あり、東北大震災では率先して活動しました。寄付金の減少から、資金減少で留学生が、1300 人から 700 人台に減少しました。当地区の実績は 3578 万円(第 20 位)です。

続いて、広報委員会より、野村充史次期委員長(金沢香林坊)が、地区 HP をリニューアルする予定、アナログからデジタル化へ、ホームページへ書き込みの自由化予算を 3 倍計上したそうです。紙ベースからインターネット双方向配信を目指します。

会員拡大増強委員会より、重光次期委員長(羽咋)が、会員拡大目標をプラス 65 名とすると発表されました。

地区組織・地区行事について、石澤次期地区幹事(野々市)から、クラブは各月毎に月間目標を立て、その遂行を目指してほしいと言われました。5 月 24 日(日)地区研修・協議会は野々市文化会館。8 月 26 日(水)当クラブへ、ガバナー公式訪問。9 月 6 日(日)砺波 RC 創立 60 周年記念例会。10 月 24 - 25 日(土日)指導者育成セミナー・地区大会を、白山市松任文化会館。来年 3 月 13 日(日)会長エレクト研修セミナー(PETS)が、南砺 RC ホストで開催予定。

次は、地区資金案・収支予算案・送金について、本田次期財務委員長(野々市)から、来年度の人頭分担金を 1000 円アップの 16000 円にする報告がありました。HP のリニューアルに対応する措置だそうです。

最後は、永田義邦ガバナーの閉会点鐘があり、懇親会の席へ移動し、次期会長との懇親を深めました。